

NIKOR Z24-70mm f/4 S

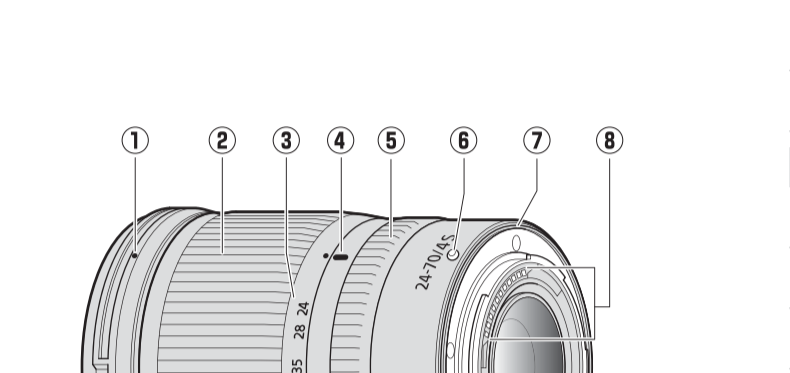
この説明書は、この使用説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、カメラの説明書もご覧ください。

- このレンズは、ニコン Z マウントのミラーレスカメラ専用です。

安全上のご注意
<p>あなたや他人への危害や財産への損害を未然に防止するため、ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。</p> <p>この説明書をお読みになった後は、いつでも参照できるように保管してください。</p>
<p>警告 「死亡または重傷を負うおそれがある内容」です。</p> <p>注意 「怪我をうつことや財産の損害が発生するおそれがある内容」です。</p> <p>お守りいただく内容を、以下の図記号で区分しています。</p> <p>●は、してはならない内容です。</p> <p>Ⓛは、実行しなければならない内容です。</p>
<p>警告</p> <p>分解、修理または改造をしない 落下などによる破損や内部が露出したら、露出部に触らない 感電やけがの原因になります。</p> <p>実行 故障する、壊れ出る、こげ臭いなどの異常時は、直ちにカメラの電源を取り外す 放置すると、発火、やけどの原因になります。</p> <p>禁止 水で濡らさない ぬれた手で触らない 感電や発火の原因になります。</p> <p>禁止 引火、爆発のおそれのある場所では使わない プロパンガス、ガソリン、可燃性スプレーなどの引火性ガスや可燃物の発生する場所では使うと、爆発や火災の原因になります。</p> <p>禁止 レンズまたはカメラで道路標識や強い光を見ない 失明や視力減退の原因になります。</p> <p>禁止 幼い手の届くところに置かない 感電やけがの原因になります。</p> <p>禁止 湿度が高い場所や直射日光の当たる場所、高温多湿に放置しない 変形や破損の原因になります。</p> <p>禁止 高温多湿や低温環境では、直接触らない やけどや低温やけど、凍傷の原因になります。</p>
<p>注意</p> <p>レンズを水や雨や強い湿度に長時間さらさない 変形して、内部部品の損傷や発火の原因になります。</p> <p>直射日光や直射日光の当たる場所と高温多湿に放置しない 変形や破損の原因になります。</p> <p>レンズを長時間使用しないときは、カバーやピダを時々動かすことを選び、直射日光のよい場所に保管してください。また、直射日光のあたること、防虫剤のあることも避けてください。</p>

NIKON CORPORATION

Printed in Thailand
7MMA0164-03



1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14



1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14

各部の名称と機能		
左側で示されている各部の名称と機能は以下の通りです。		
① フード着脱指標	レンズにフードを取り付けるときに指すです。	詳しくは ➡ ➡
② スムリング	回転させることでスムリングができます。 ・撮影時にレンズを緩らしてください。	詳しくは ➡ ➡
③ 焦点距離目盛	ズームリング時の焦点距離の目安として使用します。	—
④ 焦点距離目盛指標	オートフォーカス時 回転させることで、カメラで設定した機能を利用することができます。詳しくは、カメラの説明書をご覧ください。	—
⑤ コントロールリング	マニュアルフォーカス時 回転させることで、マニュアルピント合わせを行うことができます。	詳しくは ➡ ➡
⑥ レンズ着脱指標	カメラにレンズを取り付けるときに指すです。	詳しくは ➡ ➡
⑦ レンズマウントゴムリング	—	—
⑧ CPU 番号標点	カメラとレンズの間で情報を伝達します。 [A] を選ぶとオートフォーカスになり、[M] を選ぶとマニュアルフォーカスになります。 ・カメラのフォーカスモードがマニュアルフォーカスときは、レンズで [A] を選んでもマニュアルフォーカスになります。 画像に写り残りを及ぼす光線やカッターします。レンズ部の保護にも役立ちます。	—
⑨ フォーカスモード切り換えスイッチ	—	—
⑩ フード	レンズにフードを取り付けるときに指すです。	詳しくは ➡ ➡
⑪ フードセット指標	—	—
⑫ フード取り付け指標	—	—
⑬ レンズキャップ	—	—
⑭ 裏ぶた	—	—

4 カメラへの取り付け方・取り外し方

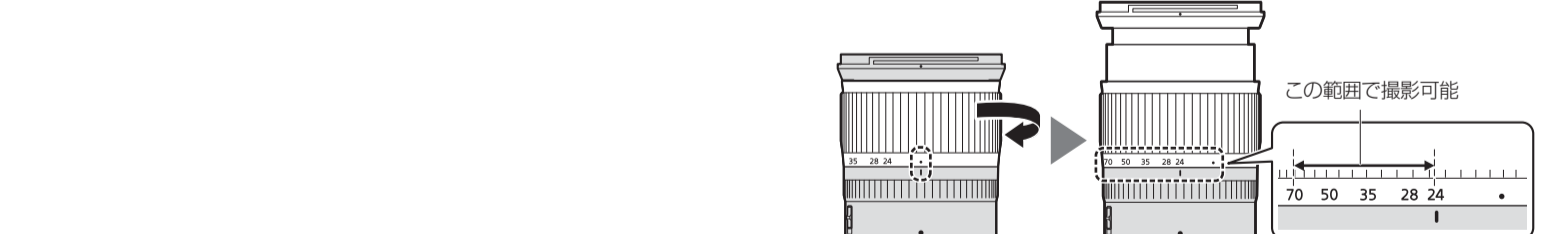
取り付け方
① **カメラの電源を OFF にして、レンズの裏ぶたとカメラのボディキャップを外す**

② **カメラとレンズのレンズ着脱指標を合わせ、反時計回りにカッチと音がするまでレンズを回す**

取り外し方
① **カメラの電源を ON にする**
② **レンズを取り外しボタンを押しながら、時計回りにレンズを回して取り外す**

6 撮影前の準備

このレンズは沈胴機構を採用しており、撮影するにはレンズを繰り出す必要があります。スムリングを矢印の方向にカッチと音がするまで回すと、レンズが繰り出します。焦点距離目盛が 24~70 の範囲内でのみ撮影できます。



- レンズを収納するときは、レンズを繰り出すときと逆の方向に ● の位置までスムリングを回してください。
- レンズを繰り出す時に電源を ON にすると、警告メッセージが表示されます。撮影するときにはレンズを繰り出してください。

7 フードの取り付け方・取り外し方

- フード着脱指標 ● とフード取り付け指標 ● を合わせて ①、フードを矢印 ● の方向に回転させ、フード着脱指標とフードセット指標 ● を合わせてください ●。



- フード先を強くつむむと撮影が困難になります。撮影の際は、フード取り付け指標 ● の付近を持って回転させてください。
- 取り外しは、取り付けと逆の手順で行ってください。
- 収納時はフードを逆向きにしてレンズに取り付けられます。

5 カメラに取り付けたときのご注意

ピント合わせを行った後に、カメラの電源を OFF にして再び ON にするとピント位置が変わることがあります。撮影時に再度ピント合わせを行ってください。ピントをあらかじめ合わせておいて被写体を持つことでピント撮影などは、ピントを合わせてからシャッターをきるまでにはカメラの電源を OFF にしないでください。

取り扱い上のご注意

- フードをレンズに装着した状態で、フードだけを持たないでください。
- レンズを水にぬらすと、部品がさびつくなどして故障の原因になりますのでご注意ください。
- ストロボの前など、高温になるところに置かないでください。極端に温度が高くなること、外観の一部に使用している強化プラスチックが変形することもあります。
- 極端に温度差のある場所に急にレンズを持ち込むと、レンズ内に水蒸気が生じ、故障の原因となります。レンズをバッグやケースに入れて、周囲の湿度になじませてからお使いください。
- レンズを傷から守るために、持ち運ぶときはレンズケースに入れることをおすすめします。
- レンズを保管するときは、レンズ内部を保護するために太陽光のあたらない所に保管してください。
- レンズを水にぬらすと、部品がさびつくなどして故障の原因になりますのでご注意ください。
- ストロボの前など、高温になるところに置かないでください。極端に温度が高くなること、外観の一部に使用している強化プラスチックが変形することもあります。
- 極端に温度差のある場所に急にレンズを持ち込むと、レンズ内に水蒸気が生じ、故障の原因となります。レンズをバッグやケースに入れて、周囲の湿度になじませてからお使いください。
- レンズを傷から守るために、持ち運ぶときはレンズケースに入れることをおすすめします。

レンズのお手入れ

- レンズ面を清掃する場合、適度なほこりを払う程度にしてください。
- フックコート加工されたレンズ面に指紋など油分を含む汚れがついたときは、柔らかい清潔な木綿の布または市販のレンズクリーニングペーパーでレンズの中心から外周へ薄巻き拭き拭いてください。汚れがひどいときは、少量の水、無水アルコール（エタノール）、または市販のレンズクリーナーで薄らせた柔らかい布を使って軽く拭いてください。フックコート加工されたレンズ面は、撥水性、撥油性が高いため、水滴状の皮脂残りが生じることがあります。その場合は、乾いた布で拭き取ってください。
- フックコート加工されていないレンズ面に指紋など油分を含む汚れがついたときは、少量の水アルコール（エタノール）や市販のレンズクリーナーを使って、レンズの中心から外周へ薄巻き拭き拭いてください。その場合、拭きムラや拭き残りがないように注意してください。
- シャッターやファインダーの有機塗膜は絶対に使用しないでください。
- レンズ表面の汚れや水気は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤は使わないでください。
- 表面に付着した汚れや水気は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤は使わないでください。
- 直射日光があたる場所や、湿度、湿度の高い場所に放置しないでください。
- レンズ表面や液晶画面などを拭くクリーニングクロスとしては使用できません。
- レンズを収納して持ち運ぶ際、レンズが緩らかないようにご注意ください。

レンズケースの素材：ポリエステル

アクセサリ

付属アクセサリ

- 72mm スプリング式レンズキャップ LC-78
- 取付爪 FN-1
- バッテリーフード HB-85
- レンズケース CL-C

Ⅴ レンズケースのお取り扱いについて

- レンズケースはレンズを傷から守ることを目的としており、落下や衝撃からレンズを保護する機能はありません。
- レンズケースには撥水効果はありません。
- レンズケースは材質の特性上、雨や水などで濡れた場合や摩擦によって、色落ち、変色、色移り、伸縮することがあります。
- こちらは柔らかいプラスチック製です。
- 表面に付着した汚れや水気は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤は使わないでください。
- 直射日光があたる場所や、湿度、湿度の高い場所に放置しないでください。
- レンズ表面や液晶画面などを拭くクリーニングクロスとしては使用できません。
- レンズを収納して持ち運ぶ際、レンズが緩らかないようにご注意ください。

レンズケースの素材：ポリエステル

Ⅵ 使用できるアクセサリ

- 72mm ネジ込み式フィルター
- Ⅴ フィルターを使用する場合**
 - フィルターは 1 枚で使用してください。
 - フィルターは、フードを取り外してから装着してください。また、円偏光フィルターの効果発現の調節も、フードを取り外した状態で行ってください。

仕様

マウント	ニコン Z マウント
焦点距離	24mm – 70mm
最大口径径比	1 : 4
レンズ構成	11 群 14 枚 (ED レンズ 1 枚、ED 非球面レンズ 1 枚、非球面レンズ 3 枚、ナノクリスタルコートあり、最前面のレンズ面にフックコートあり)
画角	84° – 34°20' (標準像面 FX) 61° – 22°50' (標準像面 DX)
焦点距離目盛	24, 28, 35, 50, 70 mm
フォーカシング方式	IF (インターナルフォーカス) 方式
最短撮影距離	撮像面から 0.3m (ズーム全域)
絞り羽根枚数	7 枚 (円形絞り)
絞りの範囲	f/4 – 22
アタッチメントサイズ	72mm (P=0.75mm)
寸法	約 77.5mm (最大径) × 88.5mm (レンズマウント基準面からレンズ先端まで、沈胴時)
質量	約 500g

※製品の外形・仕様・性能が予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

サービスとサポート
修理サービスのご案内
■ 修理に関するお問い合わせ 株式会社ニコンイメージングジャパン 修理センター 0570-02-8200
■ インターネットでのお申込み https://www.nikon-image.com/support/repair/
■ お電話でのお申込み ニコンテクニカルサポートセンターフリーダイヤル 0120-02-8155
■ サービスセンターでのお手続き ニコンプラザのサービスセンター窓口でお見積り・受付をいたします。インターネットでの事前予約が必要となります。詳細については、上記ホームページをご覧ください。
0570-02-8066

ニコンプラザについて
ニコンプラザは、ショールーム、サービスセンター、ギャラリーを統合したニコン体験製品の総合情報拠点です。
https://www.nikon-image.com/support/showroom/
ニコンテクニカルサポートセンター ナビダイヤル 0570-02-8080
■ 製品の使い方に関するお問い合わせ先
■ インターネットでのお問い合わせ https://www.nikon-image.com/support/contact/
■ お電話でのお問い合わせ ニコンテクニカルサポートセンター ナビダイヤル 0570-02-8000
・取扱品目などの詳細については、上記ホームページをご覧ください。
・ナビダイヤルをご利用いただける場合は、ニコンカスタマーサポートセンター(03) 6702-0577 におかけください。

ニコンイメージング会員「製品登録」のご案内
ニコンでは製品の安全に、安心にご使用いただくため「製品登録」へのご協力をお願いしております。ご登録いただいた製品に関するフォームアップ情報や重要なお知らせなどもメールでご案内いたします。
ニコンイメージング会員のご案内 https://www.nikon-image.com/enjoy/membership/about/

ニコンイメージング会員「製品登録」のご案内
■ インターネットでのお問い合わせ https://www.nikon-image.com/support/contact/
■ お電話でのお問い合わせ ニコンテクニカルサポートセンター ナビダイヤル 0570-02-8000
・取扱品目などの詳細については、上記ホームページをご覧ください。
・ナビダイヤルをご利用いただける場合は、ニコンカスタマーサポートセンター(03) 6702-0577 におかけください。

注意事項
■ Do not leave the lens pointed at the sun or other strong light sources. Light focused by the lens is a source of fire and damage to the product's internal parts.
■ Do not leave the product where it will be exposed to extremely high temperatures, for an extended period such as in an enclosed automobile or in direct sunlight. Failure to observe this precaution could result in fire or product malfunction.
■ Do not transport cameras or lenses with tripods or similar accessories attached. Failure to observe this precaution could result in injury or product malfunction.

Notices for Customers in the U.S.A.
This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Federal Communications Commission (FCC) Radio Frequency Interference Statement
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures: <ul style="list-style-type: none">Reorient or relocate the receiving antenna. Increase the separation between the equipment and receiver. Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected. Consult the dealer or an experienced radio/television technician for help.

CAUTIONS
The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by Nikon Corporation may void the user's authority to operate the equipment.
Nikon Inc., 1300 Walk Whitman Road, Melville, New York 11747-3064, U.S.A. Tel: 631-547-4200

Notice for Customers in Canada
CAN ICES-3 B / NMB-3 B

Using the Lens		
Refer to the diagram on the left edge of this sheet.		
① Lens hood mounting mark	Use when attaching the lens hood.	See ➡
② Zoom ring	Rotate to zoom in or out. Be sure to extend the lens before use.	See ➡
③ Focal length scale	Determine the approximate focal length when zooming the lens in or out.	—
④ Focal length mark	—	—

Parts of the Lens: Names and Functions		
Refer to the diagram on the left edge of this sheet.		
① Lens hood mounting mark	Use when attaching the lens hood.	See ➡
② Zoom ring	Rotate to zoom in or out. Be sure to extend the lens before use.	See ➡
③ Focal length scale	Determine the approximate focal length when zooming the lens in or out.	—
④ Focal length mark	—	—
⑤ Control ring	—	—
⑥ Lens mounting mark	Use when mounting the lens on the camera.	See ➡
⑦ Rubber lens-mount gasket	—	—
⑧ CPU contacts	Used to transfer data to and from the camera. Choose A for autofocus, M for manual focus. Note that regardless of the setting chosen, focus must be adjusted manually when manual focus mode is selected using camera controls.	—
⑩ Lens hood	Lens hoods block stray light that would otherwise cause flare or ghosting. They also serve to protect the lens.	See ➡
⑪ Lens hood lock mark	—	—
⑫ Lens hood alignment mark	Use when attaching the lens hood.	—
⑬ Front lens cap	—	—
⑭ Rear lens cap	—	—
⑮ Attachment and Removal	Attaching the Lens	① Turn the camera off, remove the body cap, and detach the rear lens cap. ② Position the lens on the camera body, keeping the mounting mark on the lens aligned with the mounting mark on the camera body, and then rotate the lens counterclockwise until it clicks into place.
Removing the Lens	① Turn the camera off. ② Press and hold the lens release button while turning the lens clockwise.	

En User's Manual

Before using this product, please carefully read both these instructions and the camera manual.

Note: This lens is intended exclusively for use with mirrorless cameras featuring a Nikon Z mount.

For Your Safety
To prevent damage to property or injury to yourself or to others, read "For Your Safety" in its entirety before using this product.

Keep these safety instructions where all those who use this product will read them.

⚠ **WARNING:** Failure to observe the precautions marked with this icon could result in death or severe injury.

⚠ **CAUTION:** Failure to observe the precautions marked with this icon could result in injury or property damage.

WARNING
Do not disassemble or modify this product. Do not touch internal parts that become exposed as the result of a fall or other accident. Failure to observe these precautions could result in electric shock or other injury.

• **Should you notice any abnormalities such as the product producing smoke, heat, or unusual odors, immediately disconnect the camera power source.** Continued operation could result in fire, burns or other injury.

• **Keep dry.** Failure to observe these precautions could result in fire or electric shock.

• **Do not use this product in the presence of flammable dust or gas such as propane, gasoline or aerosols.** Failure to observe this precaution could result in explosion or fire.

• **Do not directly view the sun or other bright light source through the lens or camera.** Failure to observe this precaution could result in visual impairment.

• **Keep this product out of reach of children.** Failure to observe this precaution could result in injury or product malfunction. In addition, note that small parts constitute a choking hazard. *Should a child swallow any part of this product, seek immediate medical attention.*

• **Do not handle with bare hands in locations exposed to extremely high or low temperatures.** Failure to observe this precaution could result in burns or frostbite.

CAUTION
Do not leave the lens pointed at the sun or other strong light sources. Light focused by the lens is a source of fire and damage to the product's internal parts.
Do not leave the product where it will be exposed to extremely high temperatures, for an extended period such as in an enclosed automobile or in direct sunlight. Failure to observe this precaution could result in fire or product malfunction.
Do not transport cameras or lenses with tripods or similar accessories attached. Failure to observe this precaution could result in injury or product malfunction.

Notices for Customers in the U.S.A.
This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Federal Communications Commission (FCC) Radio Frequency Interference Statement
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures: <ul style="list-style-type: none">Reorient or relocate the receiving antenna. Increase the separation between the equipment and receiver. Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected. Consult the dealer or an experienced radio/television technician for help.

CAUTIONS
The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by Nikon Corporation may void the user's authority to operate the equipment.
Nikon Inc., 1300 Walk Whitman Road, Melville, New York 11747-3064, U.S.A. Tel: 631-547-4200

Notice for Customers in Canada
CAN ICES-3 B / NMB-3 B

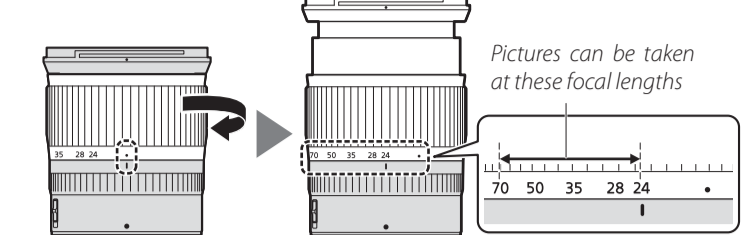
Using the Lens		
Refer to the diagram on the left edge of this sheet.		
① Lens hood mounting mark	Use when attaching the lens hood.	See ➡
② Zoom ring	Rotate to zoom in or out. Be sure to extend the lens before use.	See ➡
③ Focal length scale	Determine the approximate focal length when zooming the lens in or out.	—
④ Focal length mark	—	—

Parts of the Lens: Names and Functions		
Refer to the diagram on the left edge of this sheet.		
① Lens hood mounting mark	Use when attaching the lens hood.	See ➡
② Zoom ring	Rotate to zoom in or out. Be sure to extend the lens before use.	See ➡
③ Focal length scale	Determine the approximate focal length when zooming the lens in or out.	—
④ Focal length mark	—	—
⑤ Control ring	—	—
⑥ Lens mounting mark	Use when mounting the lens on the camera.	See ➡
⑦ Rubber lens-mount gasket	—	—
⑧ CPU contacts	Used to transfer data to and from the camera. Choose A for autofocus, M for manual focus. Note that regardless of the setting chosen, focus must be adjusted manually when manual focus mode is selected using camera controls.	—
⑩ Lens hood	Lens hoods block stray light that would otherwise cause flare or ghosting. They also serve to protect the lens.	See ➡
⑪ Lens hood lock mark	—	—
⑫ Lens hood alignment mark	Use when attaching the lens hood.	—
⑬ Front lens cap	—	—
⑭ Rear lens cap	—	—
⑮ Attachment and Removal	Attaching the Lens	① Turn the camera off, remove the body cap, and detach the rear lens cap. ② Position the lens on the camera body, keeping the mounting mark on the lens aligned with the mounting mark on the camera body, and then rotate the lens counterclockwise until it clicks into place.
Removing the Lens	① Turn the camera off. ② Press and hold the lens release button while turning the lens clockwise.	

- Turn the camera off, remove the body cap, and detach the rear lens cap.
- Position the lens on the camera body, keeping the mounting mark on the lens aligned with the mounting mark on the camera body, and then rotate the lens counterclockwise until it clicks into place.

- Turn the camera off.
- Press and hold the lens release button while turning the lens clockwise.

Before Use
The lens is retractable and must be extended before use. Rotate the zoom ring as shown until the lens clicks into the extended position. Pictures can only be taken when the focal length mark points to positions between 24 and 70 on the focal length scale.

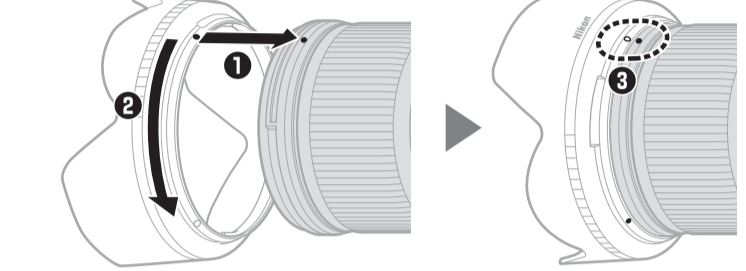


To retract the lens, rotate the zoom ring in the opposite direction, stopping when you reach the ● position on the focal length scale.

If the camera is turned on with the lens retracted, a warning will be displayed. Extend the lens before use.

Attaching and Removing the Lens Hood
Align the lens hood mounting mark ● with the lens hood alignment mark ●, and then rotate the hood ● until the ● mark is aligned with the lens hood lock mark (K).

To remove the hood, reverse the above steps.



When attaching or removing the hood, hold it near the ● symbol on its base and avoid gripping it too tightly. The hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

When the Lens is Attached
The focus position may change if you turn the camera off and then on again after focusing. Refocus before shooting. If you have focused on a pre-selected location while waiting for your subject to appear, we recommend that you do not turn the camera off until the picture is taken.

Precautions for Use

- Do not pick up or hold the lens or camera using only the lens hood.
- Keep the CPU contacts clean.
- Should the rubber lens-mount gasket be damaged, cease use immediately and take the lens to a Nikon-authorized service center for repair.
- Replace the front and rear lens caps when the lens is not in use.
- To protect the interior of the lens, store it out of direct sunlight.
- Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
- Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.
- Rapid changes in temperature may cause damaging condensation inside and outside the lens. Before taking the lens from a warm to a cold environment or vice versa, place it in its case or a plastic bag to slow the change in temperature.
- We recommend that you place the lens in its case to protect it from scratches during transport.

Lens Care

- Removing dust is normally sufficient to clean the glass surfaces of the lens.
- Smudges and fingerprints can be removed from fluorine-coated lens elements using a soft, clean cotton cloth or lens cleaning tissue; clean from the center outwards using a circular motion. To remove stubborn stains, wipe gently using a soft cloth lightly dampened with a small amount of distilled water, ethanol, or lens cleaner. Any drop-shaped marks left from this process on the water- and oil-repellent surface can subsequently be removed with a dry cloth.
- When cleaning lens elements that are not fluorine-coated, remove smudges and fingerprints using a soft, clean cotton cloth or lens cleaning tissue dampened with a

